

CROメッセージ

Message From
Chief Risk Officer

SMBCグループは、2026年度に掲げた新たなビジョンの下、さらなる成長の加速に向けて取組を進めています。一方で、世界的な地政学的緊張の高まり、国内の金融政策の正常化に伴う環境変化、各国のインフレ懸念や金融不安、サイバー攻撃の脅威等、グループを取り巻くリスクは一層多様化・複雑化しています。

こうした環境認識の下、リスク管理部門では、SMBCグループの挑戦を確かな形で支えていくため、4つの重点課題に取り組んでいます。

第一に、リスクセンシティブでレジリエンスの高い運営の実現です。不確実性の高い環境下において、さまざまなリスクに柔軟かつ的確に対応できる態勢が重要です。ストレステストや予兆管理の高度化を通じて、リスクの変化をタイムリーに捉え、迅速な影響分析と機動的な業務運営の見直しにつなげるとともに、危機時における対応態勢の実効性向上に取り組めます。

第二に、事業ポートフォリオ変革を支えるリスク管理基盤の整備です。アジア・資本市場におけるビジネス拡大やアセットライトビジネス強化等、事業戦略に即してリスク管

理を強化し、リスク量の可視化と適切なコントロールを通じて、健全なリスクテイクを推進します。

第三に、「Integrity」を大前提とした規律あるリスクテイクの徹底です。「コンプライアンス及びリスクに関する行動原則」を日常業務に組み込み、一人ひとりのリスクオーナーシップを高めることで、環境変化や事業拡大の局面においても、健全な判断と行動につながるリスクカルチャーを醸成します。

第四に、AI活用によるリスク管理業務のデジタル化です。ビジネス拡大に伴い、リスク管理に求められる領域・専門性は一層広がっています。積極的なAI活用やシステム整備を通じて、質とスピードを向上させ、より高度で効率的なリスク管理態勢の構築を進めていきます。さらに、SMBCグループにおけるAI活用の推進に向け、適切なガバナンス確保にも取り組みます。

今後も、グループCROとして、堅牢かつ先進的なリスク管理態勢の整備に努めるとともに、役職員のリスクオーナーシップの向上を図り、SMBCグループの持続的な成長を支えてまいります。



執行役専務
グループCRO

鮫島 夏洋



リスク管理への取組については、P.74をご参照ください。